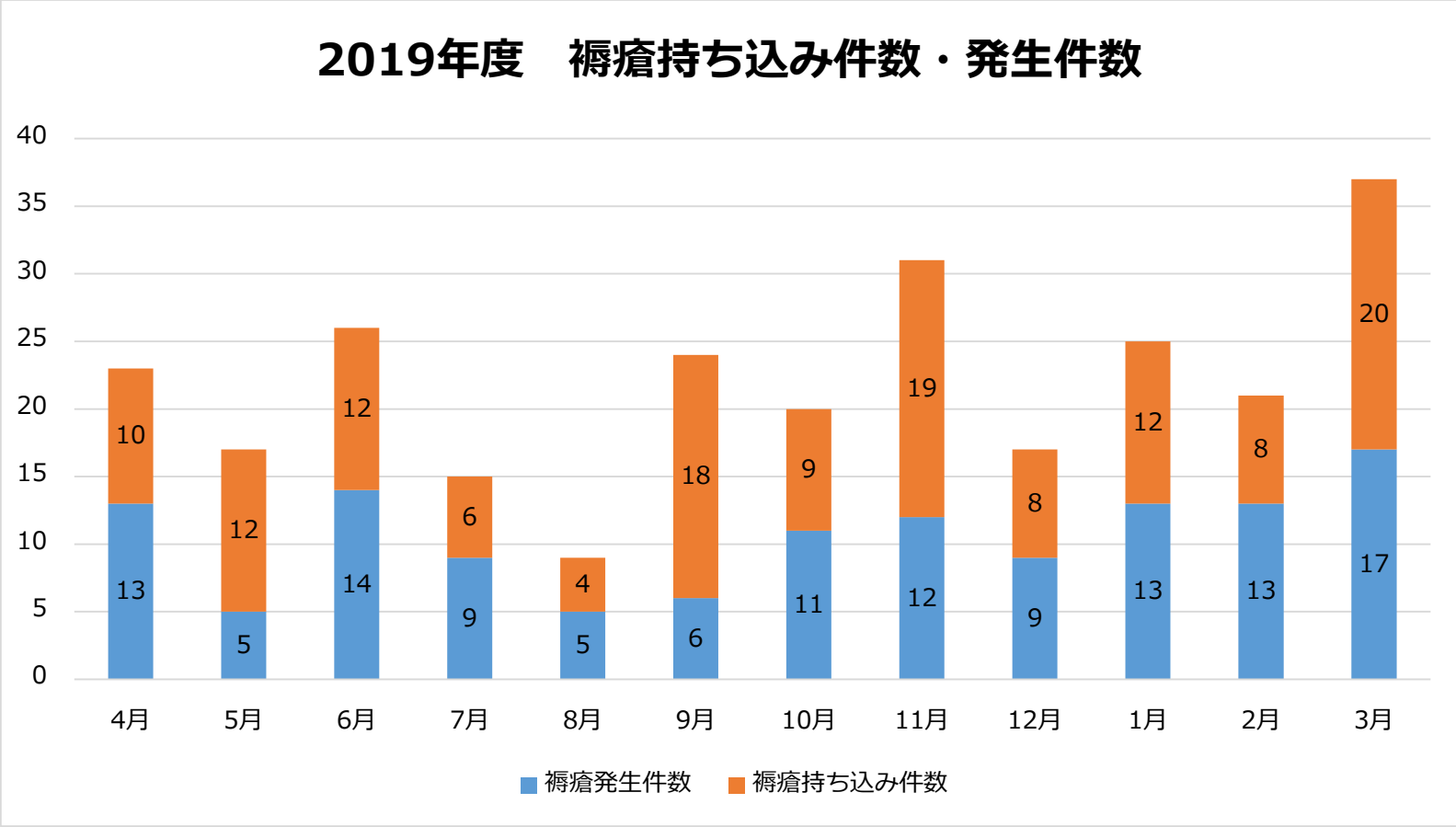
褥瘡持ち込み件数・発生件数



傾向と対策

療養病棟では、褥瘡の持ち込み件数が年間130件、褥瘡ケアアセスメントにおいても高リスク患者が多い中、褥瘡発生率は年々減少中であり、昨年度は2.9%であった。

褥瘡予防として199床全て、体圧分散マットレスを使用しています。

高齢者の患者様が多く、栄養状態の改善が必要な方が多いですが、離床やNSTの介入により、さらなる減少を目指しています。